

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月11日

事業所名:ジュニアスペース・らいぶ草津

区分	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、工夫している点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		法令を遵守し、十分なスペースを確保しています。プログラムごとにスペースを使い分けたり、人数や活動時間を分けたりと、環境を整えています。
	2 職員の配置数は適切であるか	6		法令で必要とされる配置数に加え、1名以上の加配職員を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	トイレスペースが狭くバリアフリーとは言えないが、手すりをつけるなどのバリアフリー化を行っています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		定期的にミーティングを行い業務改善のための意見交換をしています。また、日々の振り返り時職員同士で話し合う機会も設けています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		面談前に保護者向けに、意見や困りごとを伺うアンケートを実施しております。その意見を元に業務改善につなげています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		ホームページにて公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		以後検討致します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		適時ミーティングを開催し支援の質の向上に努めております。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		一定期間ごとに実施し、児童・保護者の意向に沿った計画の作成に努めています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		独自で作成したアセスメントシートを使用し、実施しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		ミーティングにて支援員、児童発達支援管理責任者等全員が意見を出し合い、個別や集団に応じたプログラムを立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		曜日、週、それぞれプログラムを変更・更新しています。また、季節にあったプログラムも実施しており、固定化しないよう工夫しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		個々に合わせた課題、活動をチームで設定、実施しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		児童に合わせて、個別・集団のどちらがいいのか話し合い考え、作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		支援前の打ち合わせは実施し、支援にあたっています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		支援前の打ち合わせは必ず実施し、支援にあたっています。また、気づいた点は個人ファイルに残す等してメンバー全員が把握出来るよう工夫しています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		独自で作成したアセスメントシートを使用し、実施しています。そちらを元に保護者とも面談をしています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		6ヶ月毎にモニタリング・アセスメントを実施し、計画を見直しています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6		知育および運動療育、それぞれ基本活動を複数組み合わせ合わせています。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、工夫している点	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		児童発達支援管理責任者及び児童指導員が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		行えている場合が多いが、内容は学校によって差異があります。送迎時間等日々変更する事項については主に保護者様にご協力頂き、調整しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6		受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		保護者様のご了承をいただいた上で、情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		低学年の方対象なのでしていません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		専門機関の実施する研修等には参加しています。また、モニタリングを通して情報共有し、適切な助言も頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		今期はコロナ感染拡大防止のため、交流を控えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6		児童発達支援管理責任者及び児童指導員が積極的に参加させて頂いています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		連絡帳や面談時に利用状況などをお伝えしております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6		現在は実施できておらず、今後の課題として取り組んでいきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		ご契約時に丁寧な説明を行い、事業所内にも提示しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		支援後の引継ぎや面談、電話等により随時ご相談に応じさせて頂いています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		コロナの状況が落ち着いたら、機会を増やしていきたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		苦情受付体制については社内フローを定めており、お申し入れがあった場合は、迅速かつ適切な対応をさせて頂いております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		活動内容などは定期的にLINEで配信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	6		個人情報に係る書類やデータの取り扱いには十分に注意をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		状況に応じた対応をスタッフが心がけ、情報共有を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		以前は秋祭りを行っていましたが現在はコロナ禍でもある為行っておりません。

区分	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、工夫している点
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		マニュアルを策定し、職員間で共有しています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		法令に基づき、年2回開催しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		定期的にミーティングを行い、虐待に対する認識の共有を行い適切な対応が出来るよう努めています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		サービス計画への記載はしていませんが、保護者様にはご契約時に丁寧な説明をさせて頂いております。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		保護者様よりアレルギーの有無をお伺いし、おやつ等の提供時は十分な注意を払っています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		支援後の振り返り時に全体で共有し、記録を残し、改善につなげていきます。